

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 愛知淑徳大学 実施報告書



実施主体 福祉貢献学科 福祉貢献学会 チャリティー班
実施内容 平成25年11月2日、3日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

オレンジリボンと一緒に配布できるようにポケットティッシュを用意した。また、学内の目に付くところポスターを掲示できるように場所の確保を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭当日、来場者を対象にオレンジリボンポケットティッシュに貼り、パンフレットともに配布した。また、オレンジリボンについて書いた板を首からかけ、宣伝しながら会場内を歩いた。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

大学祭の来場者は学生はもちろんのこと、近隣の住民の方や教職員の家族など多様である。幅広い層に、子ども虐待防止のためのオレンジリボン運動について伝えることができたと思う。ポケットティッシュに貼って配布することで、受け取ってもらえる率も高かったのも、よい方法だったのではないかなと思う。また、当日子ども連れで来場していた人からまだ子どもがいない若い学生まで、幅広く受け取っていたので、限定された人だけでなく広く関心をもってもらったのではないかなと思う。ポスターの掲示方法などを工夫しながら、またこの子ども虐待防止の啓発活動を続けていきたいと思う。